

令和元年11月28日 都市防災委員会

委員会資料（追加）

案 件	資料番号
陳 情 第 20 号 敬老優待乗車制度・福祉乗車制度に関する陳情	2
(備 考)	

都 市 局

敬老優待乗車制度・福祉乗車制度に関する陳情

陳情第20号

都市局

陳 情 要 旨 等	
陳情者	神戸市北区 牛尾 富久子 ほか1件
陳情要旨	<p>【陳情第20号】</p> <p>1. 公共交通を充実させ移動の自由を保障すること。</p> <p>2. 北区内でのコミュニティバスの運行を検討すること。</p>
陳 情 に 対 す る 神 戸 市 の 考 え 方	
<p>1. 公共交通を充実させ移動の自由を保障すること</p> <p>神戸市では、市民の移動に必要な公共交通の維持・充実を目的に策定した「神戸市地域公共交通網形成計画」において、鉄道が基幹、バスが補完する役割を基本とし、さらに地域に密着した公共交通として、バスやタクシーによる地域コミュニティ交通によって公共交通ネットワークを形成する事としている。</p> <p>具体的には、西北神地域での基幹公共交通の維持を目的とした鉄道の利用促進や設備更新への補助、市営地下鉄と北神急行との一体的運行の推進、北神地域のバス路線再編検討などの各施策を進めている。</p> <p>また、地域コミュニティ交通は地域の日常生活を支えるきめ細やかな交通手段であることから、田園地域では本格運行後も運行補助や車両補助を行っており、今年度から市街地でも本格運行後の車両更新に対する補助を充実させたところである。</p> <p>持続可能な公共交通の形成には、市民は日常生活において公共交通を積極的に利用し、交通事業者はその利用を支えるために安全かつ安定的な運行を提供し、行政がそれらの取組を様々な面から支援するといった役割分担が重要であると考えている。</p> <p>今後も市民・事業者・行政で連携して取組を進めていく中で、全体の公共交通ネットワークの維持・充実を図ってまいりたい。</p> <p>2. 北区内でのコミュニティバスの運行を検討すること</p> <p>神戸市では、既存の公共交通が不便な地域で、住民の方々が主体的に交通課題の解決に取り組んでいる地域を対象に、地域主体で運行する地域コミュニティ交通に対する支援を行っている。</p> <p>地域コミュニティ交通の検討にあたっては、まずはアンケートなどにより地域の移動ニーズを把握することが重要であり、また、地域内を路線バスが運行している場合は、地域コミュニティ交通の運行により、路線バスの減便や廃止につながらないように配慮する必要がある。</p> <p>その上で、地域コミュニティ交通が運行する場合の利用頻度や目的、行先、時間帯などについて、地域が集まって意見交換するなど、より細かい移動ニーズの把握と安定的・継続的な運行に向けた地域の「乗って支える」取り組みが重要となる。</p> <p>新たに取り組みを考えている地域については、区役所を通じ、地域の方々が集まる場で市の支援内容や他地域の事例などについて紹介した上で、検討を始めていただくこととなる。</p>	